

# DOWA

## 2011年度 決算補足資料

2012年5月10日

**DOWAホールディングス株式会社**

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 経営成績の概要

単位：億円

	2010年度 実績			2011年度 実績			比較増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	1,810	1,987	3,798	1,889	2,035	3,924	78	47	126
営業利益	140	88	229	108	111	220	△ 32	22	△ 9
経常利益	145	87	233	98	110	209	△ 47	22	△ 24
当期純利益	75	9	85	47	58	106	△ 28	48	20

- 前年度との比較では、営業利益はほぼ前年度並み、当期純利益は＋20億円の増益となった。
- 上期は、東日本大震災の影響による受注減や稼働減、持分法損益の悪化による減益があった。
- 下期においても、円高の進行や金属価格の下落、電子部品・半導体分野のTV・PC向けの需要減退など、事業環境は厳しい状況となった。
- 一方、自動車分野は夏以降堅調で、スマートフォン関連の需要は拡大傾向であり、微量PCB事業の立ち上げなど事業の競争力向上に取り組んだ結果、ほぼ昨年10月に上方修正した業績予想値通りの決算となった。

# 主要製品 販売・生産・処理量 実績推移

		2010年度 実績				2011年度 実績			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
環境・ リサイクル	廃棄物処理量	100	98	107	98	106	99	107	88
	花岡土壌処理量	100	87	174	139	99	90	105	79
	家電リサイクル処理量	100	116	130	110	89	93	69	53
製 錬	銅生産量(小坂・小名浜)	100	95	88	79	9	67	94	98
	亜鉛生産量(秋田)	100	57	80	68	85	66	105	96
電子材料	化合物半導体	100	103	98	80	76	95	82	79
	LED	100	101	106	102	121	120	134	155
	銀粉	100	113	114	101	122	99	64	99
金属加工	伸銅品	100	94	93	97	80	97	105	101
熱処理	熱処理加工	100	106	110	107	100	114	117	116

※2010年度1Qを100として指数化

# 損益計算書

単位:百万円

	2010年度			2011年度			比較増減		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度
<b>売上高</b>	<b>181,049</b>	<b>198,766</b>	<b>379,816</b>	<b>188,907</b>	<b>203,560</b>	<b>392,468</b>	<b>7,857</b>	<b>4,794</b>	<b>12,652</b>
売上原価	153,785	176,594	330,380	164,542	178,473	343,015	10,756	1,878	12,634
<b>売上総利益</b>	<b>27,264</b>	<b>22,171</b>	<b>49,436</b>	<b>24,365</b>	<b>25,087</b>	<b>49,453</b>	<b>△ 2,898</b>	<b>2,915</b>	<b>17</b>
販売費及び一般管理費、開発研究費	13,227	13,284	26,511	13,536	13,906	27,443	308	622	931
<b>営業利益</b>	<b>14,036</b>	<b>8,887</b>	<b>22,924</b>	<b>10,829</b>	<b>11,180</b>	<b>22,009</b>	<b>△ 3,207</b>	<b>2,293</b>	<b>△ 914</b>
営業外収益	2,799	1,922	4,722	1,611	1,705	3,316	△ 1,187	△ 217	△ 1,405
（受取利息及び受取配当金）	( 454)	( 284)	( 739)	( 386)	( 284)	( 671)	( △ 67)	( 0)	( △ 68)
（持分法投資利益）	( 1,311)	( △ 82)	( 1,228)	( 0)	( 0)	( 0)	( △ 1,311)	( 82)	( △ 1,228)
（その他の収入）	( 1,033)	( 1,720)	( 2,754)	( 1,225)	( 1,420)	( 2,645)	( 191)	( △ 300)	( △ 108)
営業外費用	2,257	2,017	4,275	2,606	1,802	4,408	348	△ 215	133
（支払利息）	( 1,157)	( 1,085)	( 2,242)	( 1,004)	( 964)	( 1,968)	( △ 152)	( △ 121)	( △ 274)
（持分法投資損失）	( 0)	( 0)	( 0)	( 696)	( △ 510)	( 186)	( 696)	( △ 510)	( 186)
（その他の費用）	( 1,100)	( 931)	( 2,032)	( 905)	( 1,348)	( 2,253)	( △ 195)	( 416)	( 220)
<b>経常利益</b>	<b>14,578</b>	<b>8,793</b>	<b>23,371</b>	<b>9,834</b>	<b>11,083</b>	<b>20,918</b>	<b>△ 4,743</b>	<b>2,290</b>	<b>△ 2,453</b>
特別利益	124	254	378	480	824	1,304	355	570	926
（固定資産売却益）	( 10)	( 86)	( 96)	( 17)	( 155)	( 173)	( 7)	( 69)	( 76)
（投資有価証券売却益）	( 38)	( 0)	( 38)	( 0)	( 344)	( 344)	( △ 38)	( 344)	( 305)
（補助金収入）	( 14)	( 0)	( 14)	( 342)	( 86)	( 429)	( 328)	( 86)	( 414)
（その他）	( 60)	( 168)	( 228)	( 119)	( 237)	( 357)	( 58)	( 69)	( 128)
特別損失	1,676	4,854	6,530	1,623	1,647	3,270	△ 53	△ 3,206	△ 3,260
（固定資産除却損）	( 136)	( 786)	( 923)	( 245)	( 178)	( 424)	( 108)	( △ 608)	( △ 499)
（投資有価証券評価損）	( 1,107)	( 900)	( 2,007)	( 250)	( 101)	( 352)	( △ 857)	( △ 798)	( △ 1,655)
（減損損失）	( 59)	( 59)	( 118)	( 104)	( △ 2)	( 102)	( 45)	( △ 61)	( △ 16)
（退職給付制度改定損）	( 0)	( 981)	( 981)	( 0)	( 27)	( 27)	( 0)	( △ 953)	( △ 953)
（災害損失）	( 0)	( 1,714)	( 1,714)	( 611)	( 304)	( 915)	( 611)	( △ 1,409)	( △ 798)
（その他）	( 372)	( 412)	( 784)	( 410)	( 1,037)	( 1,448)	( 38)	( 625)	( 663)
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>13,026</b>	<b>4,192</b>	<b>17,219</b>	<b>8,691</b>	<b>10,260</b>	<b>18,952</b>	<b>△ 4,334</b>	<b>6,067</b>	<b>1,732</b>
法人税等	4,361	2,956	7,318	3,663	3,768	7,431	△ 698	811	113
少数株主損益	1,094	285	1,379	261	648	909	△ 832	362	△ 470
<b>当期純利益</b>	<b>7,570</b>	<b>951</b>	<b>8,521</b>	<b>4,766</b>	<b>5,844</b>	<b>10,610</b>	<b>△ 2,803</b>	<b>4,893</b>	<b>2,089</b>

# 連結決算 前年比較(セグメント別・通期)

単位: 億円

	2010年度実績			2011年度実績			比較増減			売上高、営業利益増減の内訳																																										
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益																																											
環境・リサイクル	796	28	28	910	44	44	113	16	16	ウェステック(廃棄物処理)部門は、エコシステム山陽で微量PCB廃棄物処理が順調に立ち上がったことなど、処理量は前年度並みながら増収。加えて減価償却費の減少もあり増益。ジオテック(土壌処理)部門は、ほぼ前年度並みの利益を確保した。リサイクル部門は、テレビなど廃家電の減少により大幅な減益となった。																																										
製錬	1,888	51	62	1,776	42	45	△ 111	△ 9	△ 16	<p>営業利益 前期比</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>差量</th> <th>為替・条件</th> <th>時価評価等</th> <th>半製品</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>銅</td> <td>5</td> <td>△ 2</td> <td>10</td> <td>△ 14</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>レアメタル</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>△ 3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>亜鉛</td> <td>△ 7</td> <td>△ 12</td> <td>△ 1</td> <td>△ 2</td> <td>2</td> <td>△ 20</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>5</td> <td>△ 14</td> <td>9</td> <td>△ 16</td> <td>7</td> <td>△ 9</td> </tr> </tbody> </table>		差量	為替・条件	時価評価等	半製品	その他	計	銅	5	△ 2	10	△ 14	8	6	レアメタル	7				△ 3	4	亜鉛	△ 7	△ 12	△ 1	△ 2	2	△ 20	その他					1	1	営業利益	5	△ 14	9	△ 16	7	△ 9
	差量	為替・条件	時価評価等	半製品	その他	計																																														
銅	5	△ 2	10	△ 14	8	6																																														
レアメタル	7				△ 3	4																																														
亜鉛	△ 7	△ 12	△ 1	△ 2	2	△ 20																																														
その他					1	1																																														
営業利益	5	△ 14	9	△ 16	7	△ 9																																														
電子材料	705	71	74	827	54	59	122	△ 16	△ 14	PC向けなど半導体需要が落ち込み、Ga・In素材、化合物半導体が減販。この結果半導体部門は減収、開発費の増加もあり減益。電子材料部門はPDP、太陽電池用途向けともユーザーの在庫調整により銀粉の販売量は減少。銀建値上昇により増収だが、償却費や研究費負担増も加わり大幅な減益。機能材料部門は、前年度並みの利益を確保した。																																										
金属加工	758	54	53	771	45	47	13	△ 8	△ 6	金属加工部門は、自動車部品向けの生産は回復し前年度並みとなったものの、半導体関連や棒加工品で需要減の影響を受けた。この結果、銅建値上昇により増収も、減販により減益。めっき部門は、ほぼ前年度並みの利益を確保した。サーマルデバイス(回路基板)部門は、外需含め産業機械や電鉄需要中心に堅調に推移。歩留まりなど生産性改善も図り、増収・増益となった。																																										
熱処理	169	14	13	186	19	18	16	5	5	熱処理加工部門では、年度初に震災による自動車生産減の影響を受けたものの、順調に回復し、ほぼ前年度並みの利益を確保した。設備(炉販・メンテナンス)部門は積極的に外需の獲得を図り、増収・増益となった。																																										
全社・消去その他	△ 519	9	1	△ 547	13	△ 7	△ 27	3	△ 8																																											
合計	3,798	229	233	3,924	220	209	126	△ 9	△ 24																																											

# 経常利益 増減要因分析

## (セグメント別・通期 前年比)

単位: 億円

2011年度－2010年度	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
為替・金属価格、買鉱契約の変動による影響		△ 14					△ 14
払出原料 差損益(ヘッジ損益、低価法含む)		9		△ 3			6
実収差量(価格差)		△ 3					△ 3
為替・金属価格相場変動による影響 計		△ 8		△ 3			△ 11
実収差量(量差)		9					9
需要変動による受注増減ほか	18	0	△ 4	△ 6	5		13
事業環境の変化 計	18	9	△ 4	△ 6	5		22
減価償却費の増減額	2	5	△ 5	3	0	0	4
その他固定費の増減額	△ 2	△ 10	△ 1	△ 1	0	0	△ 13
その他(半製品転売他)	0	△ 10	△ 4	1	0	0	△ 12
持分法損益	△ 2	△ 2	△ 0			△ 9	△ 14
その他 計	△ 2	△ 17	△ 10	3	0	△ 8	△ 35
合 計	16	△ 16	△ 14	△ 6	5	△ 8	△ 24

# 2012年度 連結業績見込

単位：億円

	2011年度 実績	2012年度 見込	比較増減
売上高	3,924	4,300	376
営業利益	220	230	10
経常利益	209	240	31
当期純利益	106	120	14

## 為替、金属価格

	2011年度		2012年度見込	<参考>直近
	上期平均	下期平均	通期	4月平均
為替 (円/\$)	79.8	78.3	80.0	81.6
銅 (\$/t)	9,072	7,898	8,000	8,260
亜鉛 (\$/t)	2,240	1,961	2,000	1,997
インジウム (\$/kg)	732	567	500	530

# 2012年度 前提条件と感応度 (営業利益／年間)

単位：百万円

	前提条件	変動幅	感応度 (差量・原料条件)
為替	80.0 円/\$	±1 円/\$	350
銅	8,000 \$/t	±100 \$/t	30
亜鉛	2,000 \$/t	±100 \$/t	280
インジウム	500 \$/kg	±100 \$/kg	500

※感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、  
実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



# 連結業績見込 前年比較(セグメント別)

単位: 億円

	2011年度実績			2012年度見込			比較増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	910	44	44	970	55	54	59	10	9
製 錬	1,776	42	45	2,010	16	37	233	△ 26	△ 8
電 子 材 料	827	54	59	730	64	70	△ 97	9	10
金 属 加 工	771	45	47	800	57	56	28	11	8
熱 処 理	186	19	18	240	28	24	53	8	5
全社・消去 その他	△ 547	13	△ 7	△ 450	10	△ 1	97	△ 3	6
合 計	3,924	220	209	4,300	230	240	376	10	31

# 貸借対照表(連結決算)

単位:百万円

科 目	2011年3月末	2012年3月末	比較増減	科 目	2011年3月末	2012年3月末	比較増減
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
<b>流動資産</b>	<b>167,453</b>	<b>150,816</b>	<b>△ 16,636</b>	<b>流動負債</b>	<b>124,232</b>	<b>109,271</b>	<b>△ 14,961</b>
現金・預金	17,231	4,824	△ 12,406	支払手形・買掛金	33,367	34,886	1,519
受取手形・売掛金	55,484	59,394	3,909	短期借入金	54,290	46,741	△ 7,549
棚卸資産	79,791	72,780	△ 7,011	社債(一年内)	-	-	-
繰延税金資産	6,605	4,170	△ 2,434	未払法人税等	2,728	2,159	△ 569
その他流動資産	8,755	9,878	1,122	地金リース債務	11,986	6,177	△ 5,808
貸倒引当金	△ 416	△ 231	185	その他流動負債	21,859	19,306	△ 2,553
<b>固定資産</b>	<b>172,708</b>	<b>168,848</b>	<b>△ 3,859</b>	<b>固定負債</b>	<b>102,143</b>	<b>88,585</b>	<b>△ 13,557</b>
有形固定資産	104,101	100,775	△ 3,325	社債	10,000	10,000	-
無形固定資産	8,099	8,557	457	長期借入金	73,829	60,928	△ 12,900
投資有価証券	52,315	52,429	113	退職給付引当金	10,637	10,519	△ 117
繰延税金資産	5,542	4,682	△ 860	繰延税金負債	1,888	1,743	△ 144
その他の投資	2,852	2,537	△ 315	その他固定負債	5,788	5,393	△ 395
貸倒引当金	△ 204	△ 133	70	<b>(負債合計)</b>	<b>226,376</b>	<b>197,857</b>	<b>△ 28,518</b>
				<b>(純資産の部)</b>			
				<b>株主資本</b>	<b>105,188</b>	<b>112,850</b>	<b>7,662</b>
				資本金	36,437	36,437	-
				資本剰余金	26,362	26,362	-
				利益剰余金	48,152	55,737	7,585
				自己株式	△ 5,763	△ 5,686	77
				<b>評価換算差額等</b>	<b>1,654</b>	<b>958</b>	<b>△ 695</b>
				その他有価証券評価差額金	5,024	4,390	△ 634
				繰延ヘッジ損益	△ 865	△ 179	685
				為替換算調整勘定	△ 2,504	△ 3,252	747
				<b>少数株主持分</b>	<b>6,942</b>	<b>7,999</b>	<b>1,056</b>
				<b>(純資産合計)</b>	<b>113,785</b>	<b>121,807</b>	<b>8,022</b>
<b>資産合計</b>	<b>340,161</b>	<b>319,665</b>	<b>△ 20,496</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>340,161</b>	<b>319,665</b>	<b>△ 20,496</b>
				有利子負債	138,119	117,670	△ 20,449
				現金・預金	17,231	4,824	△ 12,406
				実質残高	120,888	112,846	△ 8,043
				自己資本比率	31.4%	35.6%	4.2%
				ROA	7.0%	6.3%	-0.6%

# 連結キャッシュフロー計算書

単位: 百万円

	2010年度	2011年度	増 減
<b>I. 営業キャッシュフロー</b>			
税引前当期利益	17,219	18,952	1,732
調整項目(非キャッシュ)			
減価償却費	19,018	18,846	△ 171
持分法投資損益	△ 1,228	186	1,415
構造改革費用、減損損失	199	102	△ 97
有証、固定資産除・売却損益	809	△ 92	△ 901
投資有価証券評価損	2,007	352	△ 1,654
引当金の増減額	△ 1,134	△ 47	1,087
利息(受取-支払)、配当金	309	1,851	1,541
法人税等	△ 2,750	△ 4,589	△ 1,839
その他	877	△ 670	△ 1,547
PL項目合計	35,325	34,891	△ 434
資産・負債の増減			
売上債権、仕入債務	100	△ 2,736	△ 2,837
棚卸資産の増減	△ 23,054	7,289	30,344
その他	11,583	△ 7,945	△ 19,529
BS項目合計	△ 11,369	△ 3,392	7,977
(合計)	23,955	31,499	7,543

フリーキャッシュフロー 6,648 15,326 8,678

	2010年度	2011年度	増 減
<b>II. 投資キャッシュフロー</b>			
設備投資	△ 17,307	△ 16,172	1,135
有価証券売却・取得	△ 1,575	△ 4,976	△ 3,401
貸付金	△ 188	△ 354	△ 166
固定資産売却	86	487	400
その他	△ 272	1,524	1,796
(合計)	△ 19,257	△ 19,491	△ 234
<b>III. 財務キャッシュフロー</b>			
借入金・社債増減	△ 11,532	△ 20,480	△ 8,948
自己株式取得・株式発行	58	△ 1	△ 60
配当金	△ 3,157	△ 3,177	△ 20
その他	△ 440	△ 474	△ 33
(合計)	△ 15,070	△ 24,134	△ 9,063
現金等に係る換算差額	△ 165	△ 66	99
現金等の増加	△ 10,537	△ 12,193	△ 1,655
(新規連結、連結除外)	164	239	75
現金等の期首残高	27,115	16,741	△ 10,373
現金等の期末残高	16,741	4,788	△ 11,953

(参考)

有利子負債残高 138,119 117,670 △ 20,449

# 投資と減価償却費の推移

単位: 億円

	2009年度実績			2010年度実績			2011年度実績			2012年度見込		
	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計
環境・リサイクル	37	3	41	68	3	71	54	4	58	58	5	63
製 錬	76	8	84	51	8	59	51	7	59	29	6	36
電 子 材 料	7	22	29	35	24	60	41	29	70	32	27	60
金 属 加 工	6	3	10	11	3	15	16	3	19	55	4	59
熱 処 理	5	2	8	22	2	24	42	2	44	24	2	27
全社、その他	4	0	4	1	0	2	7	0	6	8	0	9
合 計	139	40	180	191	42	234	213	46	259	209	47	257

## 減価償却費

単位: 億円

	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度 見込
環境・リサイクル	47	51	50	49
製 錬	71	65	60	51
電 子 材 料	21	20	27	28
金 属 加 工	32	26	23	24
熱 処 理	15	15	16	17
全社、その他	5	4	4	5
合 計	192	184	183	177

### 2011年度の主な設備投資、株式投資

- 環境・リサイクル : エコシステム山陽 微量PCB処理施設建設
- 製 錬 : ニッケル・スズ・アンチモン回収設備建設
- 電 子 材 料 : LED・窒化物半導体・キャリア粉 増強
- 熱 処 理 : インド・ハイテンプ社経営権取得